生活介護班便り

香川県立川部みどり園
令和８年８月発行

みなさまが「主人公」笑顔で過ごせる毎日を

４月の新年度開始にあわせ、利用者の班変更など、新たな班編成でのスタートを切りました。
早いもので８月を迎え、連日厳しい暑さが続いております。当園では、熱中症や感染症対策に万全を期しながら、利用者のみなさんの健康を第一に考えた支援に努めています。
川部みどり園では、「利用者が主人公」である運営を目指しています。お一人おひとりの「自己決定」を尊重してその力を高めていく支援を行うとともに、何よりもみなさんの「楽しい」という気持ちを追求した取り組みを大切にしています。
ここで、各班の最近の活動の様子をご紹介します。
A班：外出機会の充実
「外出の機会を増やしたい」という思いから、ドライブ外出を実施しました。外出先では、それぞれがお好みのジェラートを選んで楽しみ、有意義なひとときを過ごすことができました。
B班：表現と交流の楽しみ
室内では紙芝居や大型絵本、折り紙教室を開催し、表現する喜びを共有しています。また、カラオケボックスへ出かける等など、リフレッシュを図る活動も行っています。
C班：挑戦と収穫の喜び
ドライブ外出に加え、６月には香川県知的障害者福祉協会主催の「フライングディスク大会」に参加しました。アキュラシー７m部門で３位、３m部門で４位に入賞した方もおり、参加したみなさん全員が競技を楽しみました。
また、班で運営している畑では野菜が実り、収穫した野菜は班の垣根を越えて、みんなで美味しく味わっています。
今後もこれまで同様、個々のニーズに応じたプログラムを大切にし、みなさんの「やりたい」という気持ちを全力で応援していきます。一人ひとりの個性を尊重し、一歩一歩共に歩んでいきたいと考えています。
みなさんが、毎日を笑顔で、安心して過ごせるよう、職員一同努めてまいります。
今後とも、当施設の運営にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

A班

外出は楽しみの行事のひとつです。ドライブに出かけると、お楽しみの飲食もあり、気分転換のひとときを満喫されています。
手作りおやつや収穫祭などの活動も日課のプログラムに取り入れています。川部みどり園で収穫した玉ねぎを使ったお好み焼きも好評でした。今後も楽しみの機会を継続して提供し、楽しい経験を一緒に重ねていきたいと思います。

B班

６月１９日に折り紙教室を開催し、四角整子先生をお招きしました。教室では、彦星や織姫の折り紙をみんなで作り、併せて、星や天の川の作り方も教えていただきました。教室は約１時間ほどでしたが、参加者の皆さんは集中して制作に取り組んでいました。ぜひまた四角整子先生にお願いしたいです。

C班

今年度もC班で園外外出を楽しんでいます。
5月にはさぬき空港公園へ飛行機を見に出かけました。間近で見られる飛行機に見入る方、飛行機に向かって手を振る方など、それぞれの楽しみ方をされていました。
6月はフライングディスク大会へ参加しました。それぞれの種目に参加され、6mアキュラシーで決勝進出したSさんが第4位（1～3位は同率）、7mアキュラシーに出場したNさんが第3位入賞など、輝かしい結果を残しました。
外出ごとに新しい一面が見られ、職員も楽しみです。

編集後記

暑い日々が続いています。今回の介護班便りでは生活介護A・B・C各班の行事や支援をご紹介しました。みなさんの素敵な笑顔が輝いています。
まだまだ厳しい暑さが続くと思います。暑さの対策にも力を入れながら活動に取り組んで行きます。